

# 柴田学園大学

## 令和6年度入学者選抜 入学試験問題

### 生活創生学部

こども発達学科・フードマネジメント学科

学校推薦型選抜

小論文題目

一般選抜 前期

国語／英語

一般選抜 後期

国語／英語

# 令和6年度 入学者選抜

柴田学園大学 こども発達学科 フードマネジメント学科

学校推薦型選抜試験

## 小論文問題

(令和5年11月18日)

(注意：各問題について、解答はすべて解答用紙に記入すること。)

## 小論文問題

次の資料（1～4）を読んで、後の問題に答えなさい。

### 資料1 体験活動の推進（文部科学省）（抜粋） （出典：内閣府『令和4年版子供・若者白書』）

子供の「生きる力」を育む上で、自然体験を始め文化・芸術や科学に直接触れる体験的な活動が重要である。社会で求められるコミュニケーションの能力や自立心、主体性、協調性、チャレンジ精神、責任感、創造力、変化に対応する力、多様な他者と協働する能力を育むためには、様々な体験活動が不可欠である。近年、学校以外の団体が行う自然体験活動への小学生の参加率は50%程度にとどまっているが、自然体験を多く行った子供の方が、自己肯定感や道徳観・正義感が高く、また、自立的行動習慣が身につけている傾向が見られる。

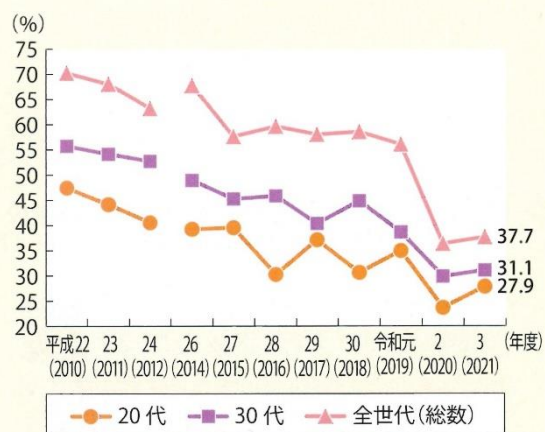
### 資料2 食育活動の推進（内閣府、文部科学省、厚生労働省、農林水産省）（抜粋）

（出典：内閣府『令和4年版子供・若者白書』）

子供の頃から食に対する基本的な知識や習慣を身に付け、意識を高め、心身の健康を増進する健全な食生活を実践することができるようになるためには、家庭や学校、地域において取り組むことが重要である。

#### 【グラフ】

「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている人の割合」



（注）農林水産省「食育に関する意識調査」

資料3 持続可能な開発のための教育（ESD）の推進（文部科学省、環境省）（抜粋）

（出典：内閣府『令和4年版子供・若者白書』）

持続可能な開発のための教育（ESD：Education for Sustainable Development）とは、持続可能な社会の創り手を育むため、現代社会における地球規模の課題を自らに関わる問題として主体的にとらえ、その解決に向けて自分で考え、行動する力を身に付けるとともに、新たな価値観や行動等の変容をもたらすための教育であり、我が国が提唱し、ユネスコ（UNESCO：国際連合教育科学文化機関）が中心となり、世界中で取り組まれている。

資料4 17の持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals：SDGs）

（出典：国際連合広報センター）



## 問 題

### 【問題1】

内閣府刊行の『令和4年版子供・若者白書』では、自己形成のための支援の一つとして、資料1の文章をあげています。現在、国や地方公共団体、地域、学校、家庭、民間企業などがそれぞれの立場で自らの役割を適切に果たし連携して、子供の体験活動を社会全体で意図的に計画的に創出していくことが必要とされています。そうしたことや資料1の内容も踏まえながら、子供の体験活動を推進するために、あなたはどのような対応をしていきたいか、また、あなたが大事だと考えることなどを160字以内で記述してください。

### 【問題2】

内閣府刊行の『令和4年版子供・若者白書』における資料2の文章とグラフからどのようなことが読み取れますか。自分なりの考えを50字以内で記述してください。

### 【問題3】

内閣府刊行の『令和4年版子供・若者白書』では、グローバル社会で活躍する人材の育成の一つとして、資料3の文章をあげています。我が国の教育分野でも、令和2年度から順次実施されている小学校、中学校及び高等学校の学習指導要領において、前文および総則に「持続可能な社会の創り手」の育成が掲げられています。現在、教師を目指す者のみならず、社会人として大人として、持続可能な開発のための教育（ESD）の観点から創造的な未来を切り拓く子供や若者を応援していくことが必要とされています。そこで、資料4の「17の持続可能な開発目標」から1つを選択し、それについて資料3の内容も踏まえながら、あなたは、「持続可能な社会の創り手」を育むために、子供や若者に対してどのような働きかけをしていきたいか、また、あなたが大事だと考えることなどを、具体的に例をあげながら400字以内で記述してください。

令和6年度 入学者選抜  
柴田学園大学 学校推薦型選抜試験

【 解 答 用 紙 】

\_\_\_\_\_ 学科 受験番号 \_\_\_\_\_ 番

【問題1】 160字以内で記述してください。


20字×8行

【問題2】 50字以内で記述してください。


20字×3行 \部分には記述しないこと。

令和6年度 入学者選抜  
柴田学園大学 学校推薦型選抜試験

【 解 答 用 紙 】

\_\_\_\_\_ 学科 受験番号 \_\_\_\_\_ 番

【問題3】 資料4の「17の持続可能な開発目標」から選択した番号を一つ記入したうえで、400字以内で記述してください。

● 選択番号


20字×20行

令和6年度 入学者選抜

柴田学園大学

こども発達学科・フードマネジメント学科

一般選抜（前期）試験問題

[ 国 語 ]

（ 令 和 6 年 2 月 3 日 ）

- 注 意 ① 各問の解答はすべて解答用紙に記入すること。  
② 問題用紙は試験後回収するので、持ち帰らないこと。



一

次の文章を読んで、それぞれの問いに答えなさい。

むかし津軽の国、神かなぎ木村に鋏形惣助くわがたそうすけという庄屋がいた。四十九歳で、はじめて一子を得た。男の子であった。太郎と名づけた。生まれるとすぐ大きいあくびをした。惣助はそのあくびの大きすぎるのを気に病み、㉑シユクジを述べにやって来る親戚の者たちへ肩身のせまい思いをした。①惣助の懸念はそろそろ的中しはじめた。太郎は\*母者人ははじやひじの乳房にもみずからすすんでしゃぶりつくうなことはなく、母者人のふところの中にいて口をたいぎそうにあけたまま乳房の口への㉒セツシヨクをいつまでも待っていた。\*張子はりこの虎をあてがわれてもそれをいじくりまわすことはなく、ゆらゆら動く虎の頭を㉓タイクツそうに眺めているだけであった。朝、眼をさましてからもあわてて寝床から這い出すようなことはなく、二時間ほどは眼をつぶって眠ったふりをしていたのである。かるがるしきからだの仕草をきらう精神を持っていたのであった。三歳ちよっぴのとき、鳥渡した事件を起し、その事件のお蔭で鋏形太郎の名前が村のひとたちのあいだに少しひろまった。②それは新聞の事件でないゆえ、それだけほんとうの事件であった。太郎がどこまでも歩いたのである。

春のはじめのことであった。夜、太郎は母者人のふところから音もたてずにころがり出た。ころころと土間へころげ落ち、それから①戸外へまろび出た。戸外へ出てから、しゃんと立ちあがったのである。惣助も、また母者人も、それを知らずに眠っていた。

満月が太郎のすぐ額のうえに浮かんでいた。満月の輪廓りんかくはにじんんでいた。めだかの模様の襦袢じゆばんに\*慈姑くわいの模様の綿入れ胴衣を重ねて着ている太郎は、はだしのままで村の馬糞だらけの砂利道を東へ歩いた。ねむたげに眼を半分として小さい息をせわしなく吐きながら歩いた。

翌朝、村は㉔ソウドウであった。三歳の太郎が村からたつぷり一里もはなれている湯流山ゆながれやまの、林檎畑のまんまんなかでこともなげに寝込んでいたからである。湯流山は氷のかけらが溶けかけて

いるような形で、みね峯には三つのなだらかな①起伏があり西端は流れたようにゆるやかな②けいしやをなしていた。百米メートルくらいの高さであった。太郎がどうしてそんな山の中まで行き着けたのか、その訳は不明であった。いや、太郎がひとりで登っていったにちがいないのだ。けれどもなぜ登っていったのかその訳がわからなかった。

発見者であるわらひ蕨取りの娘の手籠にいれられ、ゆられゆられしながら太郎は村へ帰って来た。手籠のなかを覗いてみた村のひとたちは皆、眉のあいだに黒い油ぎった皴しわをよせて、天狗、天狗とうなずき合った。惣助はわが子の無事である姿を見て、これは、これは、と言った。③困ったとも言えなかつたし、よかつたとも言えなかつた。母者人はそんなに取り乱していなかつた。太郎を抱きあげ、蕨取りの娘の手籠には太郎のかわりに手拭地を一反いれてやって、それから土間へ大きな盥を持ち出しお湯をなみなみといれ、太郎のからだを静かに洗った。太郎のからだはちっとも汚れていなかった。丸々と白くふとつっていた。惣助は盥たらいのまわりをばげしくうろついて歩き、とうとう盥に蹴躓けつまずいて盥のお湯を土間じまいちめんにおびたしくぶちまけ母者人に叱られた。惣助はそれでも盥の傍から離れず母者人の肩越しに太郎の顔を覗き、太郎、なに見た、太郎、なに見た、と言いつづけた。太郎はあくびをいくつもいくつもしてから④タアナカムダアチナエエというかたことを叫んだ。

惣助は夜、寝てからやつとこのかたこの意味をさとつた。たみのかまどはにぎわいにけり。発見！惣助は寝たままびしゃつと膝頭ひざしらを打とうとしたが、重い掛蒲団に邪魔され、臍へそのあたりを打って痛い思いをした。惣助は考える。庄屋のせがれは庄屋の親だわ。三歳にしてもうはや民のかまどに心をつかう。\*あら有難の⑤光明くわうめいや。この子は湯流山のいただきから神椰木村の朝の景色を見おろしたにちがいない。そのとき家々のかまどから立ちのぼる煙は、ほやほやとにぎわっていたとな。\*あら殊勝の超世の本願や。この子はなんと⑥授まねかりものじゃ。御大切にしなければ。惣助はそつと起きあがり、腕をのばして隣りの床にひとりで寝ている太郎の掛蒲団をていねいに直してやった。それからもつと腕をのばしてそのまた隣りの床に寝ている母者人の掛布団を少しばかり乱暴に直してやった。母者人は寝相がわるかつた。惣助は母者人の寝相を見ないようにして、わざと顔

をきつくそむけながら呟いた。

⑤

太郎の予言は当たった。そのとしの春には村のことごとく的林檎畑にすばらしく大きい薄紅の花が咲きそろう、十里はなれた御城下町にまで匂いを送った。秋にはもつとよいことが起った。林檎の果実が手毬くらいに大きく珊瑚さんしゅくらいに赤く、桐きりの実みたいに鈴成りに成ったのである。こころみにそのひとつをちぎりとり歯にあてると、果実の肉がはち切れるほど水気を持っていることとて歯をあてたとたんにぼんと音高く割れ冷い水がほとぼしり出て鼻から頬までびしょ濡れにしてしまふほどであった。あくるとしの元旦には、もつとめでたいことが起こった。⑥千羽の鶴が東の空から飛来し、村のひとたちが、あれよ、あれよと口々に騒ぎたてているまに、千羽の鶴は元旦の青空の中をゆつたりと泳ぎまわりやがて西のかたに飛び去った。そのとしの秋にもまた稲の穂に穂がみのり林檎も前年に負けずに枝のたおたおするほどかたまつて結実したのである。村はうるおいはじめた。惣助は予言者としての太郎の能力をしかと信じた。けれどもそれを村のひとたちに言いふらしてあるくことは控えていた。それは親馬鹿という⑦嘲笑を得たくない心からであろうか。ひよつとすると何かもつと軽はずみな、ひともうけしようという下心からであったからかも知れぬ。

幼いころの神童は、二三年してようやく邪道におちた。いつしか太郎は、村のひとたちからなまけものという名前をつけられていた。惣助もそう言われるのを任方がないと思いはじめたのである。太郎は六歳になつても七歳になつてもほかの子供たちのように野原や田圃たんぼや河原へ出て遊ぼうとはしなかった。夏ならば、部屋の窓べりに頬杖ほおづえついて外の景色を眺めていた。冬ならば、炉辺ろへんに坐つて燃えあがる焚火たきびの焰ほのおを眺めていた。なぞなぞが好きであった。或る冬の夜、太郎は炉辺に行儀わるく寝そべりながら、かたわらの惣助の顔を薄目つかつて見あげ、ゆつくりした口調でなぞなぞを掛けた。水のなかにはいつても濡れないものはなんじやろ、惣助は首を三度ほど振つて考えて、判らぬの、と答えた。太郎はものうそうに眼をかるく閉じてから教えた。影じゃがのう。⑧惣助はいよいよ太郎をいまいしく思いはじめた。これは馬鹿ではないか。阿呆なのになにがいけない。村のひとたちの言うように、やっぱしただのなまけものじゃったわ。

\*母者人 母である人の意。子などが親愛の情をこめて母を呼ぶ語。おかあさん。

\*張子の虎 虎のかたちをした郷土玩具のこと。

\*慈姑 水生多年草であるオモダ科の栽培品種で、日本では主に食用として使われている。

\*あら有難の光明や

もともとは仏教の言葉で、蓮如上人の『御文章』(二重目十二通)の中の言葉。うれしい時やめでたいことがあった時に唱える、俗語のようなもの。

\*あら殊勝の超世の本願や

問一 二重傍線部① a ~ e のカタカナを漢字で書きなさい。

問二 二重傍線部② ㊦ ~ ㊧ の漢字に平仮名でその読みを書きなさい。

問三 傍線部③ 「惣助の懸念」とは、どのようなものであったか。次の説明文の空欄に入る言葉を、本文中から五文字で抜き出して答えなさい。

生まれたわが子は、ただの  なのではないだろうか。

問四 傍線部④ 「それは新聞の事件でないゆえ、それだけほんとうの事件であった。」とあるが、

これはどのような意味で「ほんとうの事件」と表現しているのか。三十字以内で説明しなさい。

問五 傍線部⑤ 「困ったとも言えなかったし、よかったとも言えなかった。」とあるが、惣助はなぜこのような気持ちになったのか。五十字以内で説明しなさい。

問六 傍線部⑥ 「タアナカムダアチナエ」という太郎の言葉を、惣助は「たみのかまどはにぎわいにけり。」という意味と悟ったが、それは具体的にどのような意味ととらえたのか。本文中の言葉を用いて十五字以内で答えなさい。

問七 空欄  ⑦ には、惣助が呟いた言葉が入る。状況に照らしながら、この時の惣助の心情として最も適切なものを、次のア～エの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア これは太郎の産みの親じゃ。御大切にしなければ。

イ 神童の母者人じゃのに、この寝相はなんじゃ。見るに耐えんは。

ウ この有様を見れば、百年の恋も一時に冷めるは。

エ 太郎も大事、その母者人も大事。これで一家は安泰じゃ。

問八 傍線部⑥「千羽の鶴が東の空から飛来し、村のひとたちが、あれよ、あれよと口々に騒ぎだして、千羽の鶴は元旦の青空の中をゆったりと泳ぎまわりやがて西のかたに飛び去った。」とあるが、この部分の「千羽の鶴」は、どのような役割を果たしているか。次のア～エの中から、最も適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 元旦の青空を千羽の鶴で曇らせる不吉な存在

イ 太郎によってもたらされるこの村の運命の象徴

ウ この村の人たちが久しく幸せに暮らすことの暗示

エ 前年以上に収穫物もたらされ村がうるおうことの前兆

問九 傍線部⑦「惣助はいよいよ太郎をいまいしく思いはじめた。」とあるが、なぜ惣助はこのような心情になったか。次のア～エの中から、惣助の心情を最も適切に言い表しているものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア わざと難解ななぞなどを仕掛けて、父親の威厳を潰してしまったから。

イ なぞなぞの答えが、常人には思いもつかない突拍子のないものだったから。

ウ ぐうたらで子供らしい快活さもなく、ただのなまけもののように思えたから。

エ 七歳になってもほかの子供たちとも遊ばず、家に引きこもってばかりいたから。

問十 この文章の作者太宰治の命日であり、くしくも誕生日でもあったことから、太宰を偲んで短編小説の題名にちなみつけられた命日を何と呼ぶか。次のア～エの中から最も適切なものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 桜桃忌

イ 斜陽忌

ウ 津軽忌

エ 晩年忌

□ 次の文章は、鎌倉時代に書かれた説話集『十訓抄』の一説である。後の問いに答えなさい。

\*和泉式部、\*保昌が妻にて、\*丹後に下りけるほどに、京に\*歌合ありけるに、  
\*小式部内侍、歌詠みにとられて詠みけるを、\*定頼中納言①たはぶれて、小式部内侍ありけるに、

「丹後へ遣はしける人は参りたりや、いかに心もとなく思すらむ。」

と言ひて、②a局の前を過ぎられけるを、③御簾より半らばかり出でて、わづかに\*直衣の袖を控へて、

大江山 いくのの道の 遠ければ まだふみもみず 天の橋立

と詠みかけりけり。

①思はずに、②あさましくて、

「こはいかに、③かかるやうやはある。」

とばかり言ひて、\*返歌にも及ばず、袖を引き放ちて逃げられけり。

小式部、これより、歌詠みの世におぼえ出で来にけり。

これはうちまかせて理運のことなれども、かの\*卿の心には、これほどの歌、ただいま詠み出だす④べしとは、知られざりけるにや。

\*和泉式部 平安時代中期を代表する女流歌人 藤原保昌の妻 小式部内侍の母

\*保昌 平安辞退中期の貴族 藤原保昌

\*丹後 現在の京都府北部 日本三景のひとつ「天の橋立」があるエリア

\*歌合 左右二組に分かれて和歌の優劣を競う歌遊び

\*小式部内侍 和泉式部の娘

\*定頼中納言 平安時代中期の公卿・歌人 藤原公任（権大納言）の長男

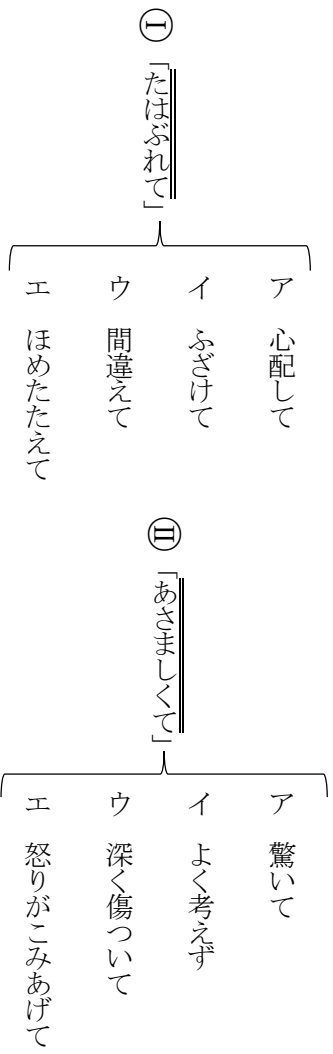
\*直衣 貴人の常用の平服

\*返歌 人から贈られた歌にこたえて詠む返し歌

\*卿 大納言以下の官職にある人への敬称 ここでは定頼を指す

問一 二重傍線部①「局」、②「御簾」のここでの読みを書きなさい。

問二 二重傍線部①「たはぶれて」、②「あさましくて」の意味を、次のア～エの中からそれぞれ選び、その記号を書きなさい。



問三 傍線部①「思はずに」の品詞と活用形を書きなさい。

問四 傍線部②「かかるやう」とあるが、これは具体的にどのようなことを指しているか。三十字以内で書きなさい。

問五 傍線部③「べし」のここでの意味を、次のア～エの中から選び、その記号を書きなさい。

- ア 可能                      イ 当然                      ウ 推量                      エ 意志

問六 波線部「大江山 いくのの道の 遠ければ まだふみもみず 天の橋立」の歌は、修辭法が複数駆使された秀作として百人一首にもとられている。その修辭法の中で、太線部の「まだふみもみず」の部分は、「まだ天の橋立の地に(踏み)入っていない」という意味と、別の意味を掛けた「掛詞」である。その掛けられた言葉を漢字二字で書きなさい。

問七 この文章では、和泉式部の娘である小式部内侍が、当然のように歌の才能に秀でていたことを示している部分がある。本文中から十五字以内で抜き出して書きなさい。

国語 解答用紙

柴田学園大学

Ⅰ \* 70点

問一

a	
b	
c	
d	
e	

各2点

問二

I	
II	
III	
IV	
V	

各2点

問三


6点

問四


8点

問五


8点

問六


8点

問七

--

問八

--

問九

--

問十

--

各5点

Ⅱ \* 30点

問一

a	
b	

各3点

問二

①	
②	

各3点

問三

品詞	
活用形	
形	

各3点

問四


4点

問五

--

2点

問六


4点

問七


4点

学科 ○印	こども発達 フードマネ ジメント
受験 番号	



学 科	こども発達 フードマネ ジメント
受 験 番 号	

I \*70点

問一 祝辞 接触 退屈 騒動 傾斜 各2点

問二 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ 各2点

問三 なまけもの 6点

問四 新 郎 聞 名 前 載 村 中 け 広 だ の 太 8点

問五 雑 常 嬉 わ な な し が 心 行 い 子 情 動 が が 無 事 郎 に 素 の 帰 っ 直 常 っ に 人 て 喜 離 き べ れ た な し こ いた と 複 異 は 8点

問六 村 が う る お い は い め る と い う 予 言 8点

問七 ア 問八 エ 問九 ウ 問十 ア 各2点

II \*30点

問一 ① フ ぼ ぬ ② み す 各2点 問二 ① イ ② ア 各3点

問三 品 詞 形 容 動 詞 活 用 形 連 用 形 各3点

問四 小 座 武 式 見 部 事 内 侍 歌 が 詠 状 況 だ に 二 兵 と 水 せ て 即 4点

問五 ア 2点 問六 手 紙 4点

問七 う ち ま か せ て 理 運 の こ と な れ ど も 4点

令和6年度 入学者選抜

柴田学園大学 こども発達学科・フードマネジメント学科

一般選抜（前期）試験問題

# [ 英 語 ]

（令和6年2月3日）

（注意：各問の解答はすべて解答用紙に記入すること。）

I 次の英文を読み、質問に答えなさい。

I have just released a book about the importance of nurturing in the first year of a child's life: "Age Zero Education." I wrote this book because I believe a lot of people do not understand the importance of early child education. A lot of people will be surprised to hear that we have to "educate" a newborn.

Education is not only about reading and writing. (1) It is about enabling a child to achieve his or her potential to the fullest.

The first year of life is the "golden period" for a child's growth: their body, brain, emotional development and social interaction skills.

Every child is born with about the same number of brain cells, but what makes each one of us different is the amount of synapses\* that connect our brain cells together to enable the brain to function.

By the age of 3, the human brain is about 80 percent grown, and the first 12 months are extremely important in a child's neurological development.

( 2 ) the brain is the body's control tower for everything we do, we need to help a baby to build a reliable, fast and high functioning brain.

How do we do that?

The answer is by paying attention to the baby's needs and ( 3 ) ample stimulation. Whenever a child gets a new stimulus, the brain reacts by building new synapses. ( 4 ) if we leave a baby in a crib\* all day with no stimulation, the synapses will grow at a much slower pace.

Having more synapses makes the brain function faster, and in the long run that helps the child learn better.

"How do I stimulate a newborn?" some mothers ask. Interacting with the baby in as many ways as you can is the answer. Talk, sing, point out various things, and let your baby listen to different sounds. And let the child explore by touch, smell, taste and vision to experience new things.

( 5 ) the baby is awake, give as much attention as you can.

(6) The more words a baby hears, the larger vocabulary they remember.

The more you sing and dance with your baby, the better the baby's sense of rhythm and ability to appreciate music will develop.

All these simple things will help the baby build a complicated and resilient brain.

"But my baby does not respond!" some mothers may say. Babies do respond, and the more you communicate, the better they respond.

They smile, talk gibberish\*, reach out to touch you, cry and mimic your expressions. In one year, (7) [ 彼らは歩いたり物をつかむようになるだろう。 ] Some will even hold their food and eat, and say a few words.

(8) The development of the brain is ultra-fast, and parents must make use of these 12 months to help the baby build a strong and healthy brain.

At the same time, these first 12 months are important to help the baby build self-esteem. Let your baby know they are loved and can trust people.

If the baby is well attended and people respond to their needs, the baby will learn they are worthy of love and care, and the baby will trust the caretaker and learn to love in return.

We all want our children ( 9 ) positive and loving, so we must show them at the beginning of life that they are loved.

( 10 ) they don't receive affection during this crucial period, a baby will encounter difficulties with personal relationships later in life.

Most of us cannot recall how we learned the things we absorbed in the early years of our lives. We learned them subconsciously. Things that we consciously study are much easier to correct. But things we learn subconsciously are much more difficult to amend.

If the baby is lonely and sad, always wanting and never feels fulfilled, that baby's self-image will be built on those feelings. The baby may think they are unworthy of love and remain lonely. Some may become aggressive or pessimistic.

On the other hand, if a baby is ( 11 ) and always in company and feels fulfilled, they will become confident and positive. They won't need to spend time on negative thoughts and will concentrate on learning and enjoying life.

UNICEF says the first 1,000 days of a child's life can influence how the child learns, and in the long run, affect the child's financial standing. Babies need a stable environment, nourishment, stimulation, love, care and a trusted caretaker.

( 12 ) for all our sakes, we should make the best of these first 12 months by tending to our babies with the utmost love and care. This will make the baby happy, and when the baby is happy, the parents will be happy, and it will make child rearing much more enjoyable. Spending more time with one's baby in the first 12 months is worth the effort.

I hope my book can help parents understand their baby's abilities, special skills and needs. The book provides hints on how to communicate with newborns to make their first 12 months most productive.

I cannot emphasize enough that the first 12 months is extremely important. Please love and enjoy your baby's first year and help them build the best foundation possible for life.

\*synapse(s): シナプス。神経細胞の接合部

\*in a crib: ベビーベッドの中にいる

\*gibberish: 訳のわからないこと

Chan, Agnes. “地球うおっちゃんぐ” Asahi Weekly 13 Mar. 2022: 14

1 本文中で使用されている次の単語の発音で、最も強く読むところを一つ選びなさい。

- |                           |   |                                    |
|---------------------------|---|------------------------------------|
| 1. percent [ per · cent ] | 2. stimulation [ stim · u · la · tion ] | 3. complicate [ com · pli · cate ] |
| ① ②                       | ① ② ③ ④                                 | ① ② ③                              |
| 4. lonely [ lone · ly ]   | 5. communicate [ com · mu · ni · cate ] |                                    |
| ① ②                       | ① ② ③ ④                                 |                                    |

2 本文中の(1)の It が意味するものを日本語で書きなさい。

3 本文中の(2) (4) (5) (10) (12)に入れるのに適したものを次の 1~5 より選びなさい。

- |        |       |       |             |       |
|--------|-------|-------|-------------|-------|
| 1. But | 2. If | 3. So | 4. Whenever | 5. As |
|--------|-------|-------|-------------|-------|

4 本文中の(3)(9)(11)に入れるのに適したものを次の1~4より一つ選びなさい。

- |      |           |           |             |              |
|------|-----------|-----------|-------------|--------------|
| (3)  | 1. give   | 2. gave   | 3. giving   | 4. to give   |
| (9)  | 1. become | 2. became | 3. becoming | 4. to become |
| (11) | 1. love   | 2. loved  | 3. loving   | 4. to love   |

5 本文中の(6)と(8)を日本語に訳しなさい。

6 本文中の(7)の日本語と同じ意味になるように次の英語を並べ替えなさい。文脈の都合上、書き出しは小文字のままにし、文末にピリオドをつけること。

(7) 彼らは歩いたり物をつかむようになるだろう。

[ walk / and / learn / things / they / to / grasp / will ]

7 本文中の内容と一致するものを次の1~5より一つ選びなさい。

1. Every child is born with the different number of brain cells.
2. If the baby is well cared and people answer their needs, the baby will trust the caretaker.
3. We all remember how we learned the things we absorbed in the early years of our lives.
4. UNICEF reports the first 100 days of a child's can affect how the child learns.
5. The author thinks the first 12 months is not very important.

Ⅱ 下線部分の語句に最も近い意味を表すものを1~4より一つ選びなさい。

(1) It took her several months to get over the illness.

1. send after                      2. fit for                      3. recover from                      4. suffer from

(2) He should keep away from fried foods.

1. eat                      2. avoid                      3. cook                      4. desire

(3) The baseball team will pick out the best players tomorrow.

1. choose                      2. change                      3. dismiss                      4. recall

(4) A big fire broke out in her neighborhood last night.

1. left                      2. destroyed                      3. occurred                      4. stopped

(5) He will get in touch with you by letter.

1. combat                      2. contact                      3. constant                      4. contest

Ⅲ 次の( ) 内に入れるのに適切なものを1~4より一つ選びなさい。

(1) I want to ( ) the matter when he has the time.

1. discuss                      2. discuss about                      3. discuss on                      4. discuss for

(2) We really enjoyed ( ) you again.

1. see                      2. seeing                      3. to see                      4. have seen

(3) The new soccer stadium is very big. It has a seating ( ) of about 60,000.

1. ability                      2. possibility                      3. facility                      4. capacity

(4) She is very ( ) to have been chosen to represent her class at the graduation ceremony.

1. excite                      2. excited                      3. excitement                      4. exciting

(5) Mike was ( ) run over by a car.

1. dangerously                      2. closely                      3. nearly                      4. hardly

Ⅳ 各文の下線部分①~④より、誤りを一つ選びなさい。

(1) A few years ago there were a lot of furniture in his room.

- ①                      ②                      ③                      ④

(2) By the time Jane got back home, both her parents were slept.

- ①                      ②                      ③                      ④

(3) Alan hadn't known anyone in the company before he employed.

- ①                      ②                      ③                      ④

(4) He has ever seen an opera, but only once—it was when he was living in London.

- ①                      ②                      ③                      ④

(5) Each page of this dictionary have three columns of text.

- ①                      ②                      ③                      ④

Ⅵ (1)～(5)の対話文の( )に入れるのに適したものを1～4より一つ選びなさい。

(1) “You and Daniel seem to be getting along well.”

“Yes. I ( ) him better than before.”

1. like                                      2. liked                                      3. have liked                                      4. had liked

(2) “Karoline is a wonderful ballet dancer.”

“She ( ) since she was five.”

1. is dancing                                      2. danced                                      3. has been dancing                                      4. has been danced

(3) “Which dress do you think I should buy?”

“I like the green one ( ) the others.”

1. more                                      2. more than                                      3. better                                      4. the most

(4) “Do you drink coffee?”

“Usually I prefer coffee ( ) tea.”

1. from                                      2. for                                      3. to                                      4. in

(5) “Why do the police want to talk to you?”

“Because I saw some money ( ) from a convenience store last night.”

1. steal                                      2. stole                                      3. stealing                                      4. stolen

Ⅶ 次の会話文の(1)～(5)に入れるのに適したものを①～⑧より選びなさい。ただし、選択肢には使用しないものも含まれています。

Emma: ( 1 )

Bryan: I'm going to the shopping center.

Emma: ( 2 )

Bryan: I'll eat at the food court.

Emma: What are you having for dinner?

Bryan: ( 3 )

Emma: That sounds good.

Bryan: ( 4 )

Emma: I think I'll eat a couple of rice balls and miso soup. I'm on a diet.

Bryan: ( 5 )

- ① What will you do there?                                      ⑤ What are you having for dinner?  
② Really? I should go on a diet, too.                                      ⑥ When is it for?  
③ I'll have some seafood dishes and potato salad.                                      ⑦ Where are you going after school today?  
④ Thanks for inviting me.                                      ⑧ I look forward to seeing you on Sunday.

# 柴田学園大学

令和6年度 入学者選抜 一般選抜（前期） [英語] 解答用紙 令和6年2月3日実施

学科名	こども発達 フードマネジメント ※学科名に○をする事
受験番号	

I 1 \_\_\_\_\_ 2 \_\_\_\_\_ 3 \_\_\_\_\_ 4 \_\_\_\_\_ 5 \_\_\_\_\_

2 (1) \_\_\_\_\_

3 (2) \_\_\_\_\_ (4) \_\_\_\_\_ (5) \_\_\_\_\_ (10) \_\_\_\_\_ (12) \_\_\_\_\_

4 (3) \_\_\_\_\_ (9) \_\_\_\_\_ (11) \_\_\_\_\_

5 (6) \_\_\_\_\_

(8) \_\_\_\_\_

6 (7) \_\_\_\_\_

7 \_\_\_\_\_

□	
得点	

II (1) \_\_\_\_\_ (2) \_\_\_\_\_ (3) \_\_\_\_\_ (4) \_\_\_\_\_ (5) \_\_\_\_\_

□	
得点	

III (1) \_\_\_\_\_ (2) \_\_\_\_\_ (3) \_\_\_\_\_ (4) \_\_\_\_\_ (5) \_\_\_\_\_

□	
得点	

IV (1) \_\_\_\_\_ (2) \_\_\_\_\_ (3) \_\_\_\_\_ (4) \_\_\_\_\_ (5) \_\_\_\_\_

□	
得点	

V (1) \_\_\_\_\_ (2) \_\_\_\_\_ (3) \_\_\_\_\_ (4) \_\_\_\_\_ (5) \_\_\_\_\_

□	
得点	

VI (1) \_\_\_\_\_ (2) \_\_\_\_\_ (3) \_\_\_\_\_ (4) \_\_\_\_\_ (5) \_\_\_\_\_

□	
得点	

総合得点	点
------	---



# 柴田学園大学

学科名	こども発達 フードマネジメント ※学科名に○をする事
受験番号	

令和 6 年度 入学者選抜 一般選抜 (前期) [英 語] 解答用紙

令和 6 年 2 月 3 日実施

I 1 2 2 3 3 1 4 1 5 2

2 (1) 教育

3 (2) 5 (4) 1 (5) 4 (10) 2 (12) 3

4 (3) 3 (9) 4 (11) 2

5 (6) 別紙

(8) 別紙

6 (7) they will learn to walk and grasp things.

7 2

I	得点	
---	----	--

II (1) 3 (2) 2 (3) 1 (4) 3 (5) 2

II	得点	
----	----	--

III (1) 1 (2) 2 (3) 4 (4) 2 (5) 3

III	得点	
-----	----	--

IV (1) 2 (2) 4 (3) 4 (4) 1 (5) 3

IV	得点	
----	----	--

V (1) 1 (2) 3 (3) 2 (4) 3 (5) 4

V	得点	
---	----	--

VI (1) 7 (2) 1 (3) 3 (4) 5 (5) 2

VI	得点	
----	----	--

総合得点		点
------	--	---

5

(6) The more words a baby hears, the larger vocabulary they remember.

訳：より多くの言葉を赤ちゃんは聞けば聞くほど、ますますよりたくさんの語彙を彼ら（赤ちゃん）は覚える。

赤ちゃんがより多くの言葉を聞けば聞くほどますます、よりたくさんの語彙を彼ら（赤ちゃん）は覚える。

(8) The development of the brain is ultra-fast, and parents must make use of 12 months to help the baby build a strong and healthy brain.

訳：脳の発達はとても早い。そして両親は赤ちゃんが丈夫で健康的な脳を作るのを手伝えるためにこれらの12か月を利用しなければならない。

脳の成長は超高速である。よって両親は赤ちゃんが丈夫で健康的な脳を形成するのを促すためにこれらの12か月を利用しなければならない。

令和6年度 入学者選抜

柴田学園大学

こども発達学科・フードマネジメント学科

一般選抜（後期）試験問題

[ 国 語 ]

（ 令 和 6 年 3 月 5 日 ）

- 注 意 ① 各問の解答はすべて解答用紙に記入すること。  
② 問題用紙は試験後回収するので、持ち帰らないこと。

一 次の文章を読んで、それぞれの問いに答えなさい。

おさなごは、子宝のなかのさらに①貴い宝です。この生きた宝物を②新しい心でながめていると、あらゆる喜びとあらゆる望みが、つきつきとそのなかに発見されて、じつとしてはいられない気になります。

まず第一に、いま生まれたみどりごが、お③産婆の手よりも何よりも、自分で生きる力を与えられているのだということを、たしかに自覚している母親は幾人あるでしょう。都会の新式の家に住む知識階級の母親から、農村の\*茅屋ぼうおくにすんでいる母親まで、赤ん坊や幼児の強い自力に気がついていないことにおいては、全然同一ではないかと思われます。その結果知識階級の母親は、そのもっている知識のために、自然子供を④                    に取り扱うようになり、③無知な母親はただその感情のおもむくままに、可愛がったり叱ったりするだけのことになります。

おさなごを新たに発見するとはどういうことであるか。言いかえれば、おさなごはみずから生きる力を与えられているもので、しかもその力は親々の助けやあらゆる周囲の力にまさる強力なものだということを、たしかに知ることです。のみならず、そうしてその強い力が、われわれに何を要求しているかを知ることです。人は赤ん坊のときから、その生きる力はそれ自身の中にあります。母親が自分のもっている知識や感情を先にたてて、知らずしらず赤ん坊のみずから生きる力を無視していると、赤ん坊というものは⑤ヨウイに④その方によりかかって、そうして自分の中に強く存在しているところのみずから生きる力を弱めてゆくものです。

赤ん坊のみずから生きる力が弱くなると、そこにどういうことが現われてくるか。⑤自分の生命のほんとうの要求が自分にわからなくなってくるのです。そうしてただ眼前の苦痛や満足や喜びや悲しみのみにとらわれて、そればかりを訴えたり表現したりするようになります。したがって母親

をはじめ周囲のものが、その赤ん坊の真の生命の要求ではないところの、その場その場の浅はかな訴えに動かされて、さまざま①シヨチをするようになる。その結果は赤ん坊の真の生命はぐくまれずに、当座の感覚的要求ばかりが日に日に強くされてゆきます。こうして丈夫に生まれても弱くなる赤ん坊や、②  知  能がさずかっているのに、全くききわけのないわがままな子供や、あたま頭腦の悪い子供ができてゆきます。

赤ん坊自身に自分の生命のほんとうの要求がわからなくなる、赤ん坊自身のみずから生きる力が弱くなるとはどういうことか。実例をもっていえば、寝かすと泣く赤ん坊がたくさんあって、夜も昼も抱かれていることを望んでいる。そうしてそれは赤ん坊の生命の真の要求ではありません。すべてのことに感じやすい馴れやすい赤ん坊は、外からつけられた習慣に我知らずつり込まれてしまって、寝ていることは自分の心身のほんとうの要求である、そこで自由に手や足を動かしてだんだんに③ユカイな成長を④遂げてゆく力を、その本能にしっかりと与えられていることがわからなくなってしまうって、ただ抱かれない感覚に支配されてしまっているのです。

他人がつききってなんでもしていてくれるために、心身ともに運動不足になっている上流生活の幼児と、一銭おくれ二銭おくれで朝から夕方まで買い食いをしている幼児とは、ともに食事どきの食欲がない。それも自分の生命のほんとうの要求がわからなくなって、ただ一銭二銭のおもちやまがいの非衛生的な食物を買ってなめつづけることを喜ぶようになったり、他人が自分の用事をしてくれるために、できるだけ自分で自分の用事を運ぶことが、自分の生命の真の要求であることがわからなくなると、かえってそれをするを苦痛と思うようになっていっているのです。

それではなにが赤ん坊の生命の真の要求であるか。それは人類の長いあいだの経験が科学的に整理されて、だんだんにわかってきました。くわしくいえば、そのはじめにはおそらく赤ん坊を産んだ母の乳汁ちちが出る、赤ん坊の方は強い⑤ウエを感じて、偶然的に必然的に母の乳房に吸いついたのでしょう。けれども母親の胸に乳房を与え、赤ん坊に食欲を用意しておおきになった方は、はじめからそのすべてを⑥存知です。人間は長いあいだの経験を通して、すべての赤ん坊の生命の育ってゆく筋道をだんだんに発見させられてきました。

そうしてそれをいまわれわれのもっている育児の知識といい得ます。

A それではいまのわれわれのもつ育児の知識にぴったりと当てはまることをもって、ただちに赤ん坊の生命の真の要求とみるのであるか。決してそうではありません。そうしてそこにまた一つの大きな問題をおかなくてはなりません。

われわれの現在もっている（現在のみならず将来にしても）⑦育児の知識をさきにとてて赤ん坊を取り扱うということは、また一つの間違いのもとです。

B はじめにいった通り、子供を育てるにはまず何よりも子供自身の生きる力を尊重しなくてはならないからです。子供自身からその力その生命の真の要求が強く現れるようであれば、親々の詰め込み養育詰め込み教育になってしまつて、その程度その種類こそ違え、子供をいろいろの⑧ジャドゥに連れこんでゆくことになります。詰め込み養育や教育がもつともよくできた場合にも、⑨ボンサイや箱庭式の健康と人物をつくりあげるだけのことになってしまいます。

私どもはいつでも子供の生命そのものに直面して、それが自分たちに要求するままに、すべてのことをしてやりたいのです。われわれの育児の知識は実に大切なその方向と手段を私たちに示してくれるものです。

生まれたての赤ん坊に、母乳は最良の食物であることはわれわれの育児知識です。まず第一に赤ん坊がお腹のすいた様子をみせたときに与えましょう。産まれて何時間目ぐらいという一般の標準もまたわれわれの育児の知識です。しかしまず赤ん坊の様子に注意しつつ、その持ち合わせの知識を応用するのです。そうしてその吸い方が力強ければ、また乳をもらった後で⑩快く眠るならば、それはその最初の授乳が赤ん坊の生命の真の要求に応え得たものであるとわかってくるはずで

（羽仁 もと子 著作集 第十八卷『教育三十年』による）

\*茅屋ぼっおく

かやぶきの屋根の家。あばらや。

問一 傍線部②～①について、カタカナは漢字に直し、漢字は平仮名でその読みを書きなさい。

問二 空欄 A、 B に入る接続詞の組み合わせとして最も適切なものを、

次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

ア A しかし B すなわち イ A すると B したがって

ウ A 一方 B だから エ A そして B また

問三 傍線部①「新しい心でながめていると」とあるが、ここでいう「新しい心」とは、具体的に

どのような心か。次のア～エの中から最も適切なものを一つ選び、その記号を書きなさい。

ア 子供の未来を見通すことができる神秘的な心

イ 何の先入観もなくただ純粹に子供を慈しむ心

ウ 子供の成長のために全てを捧げる献身的な心

エ 親の責任と愛情に目覚めて奮い立つ新鮮な心

問四 空欄 ② に入る適語を、次のア～エの中から一つ選び、その記号を書きなさい。

ア 管理的 イ 機械的 ウ 保守的 エ 神経的

問五 傍線部③「無知な母親」とあるが、ここでは具体的にどのようなことに対して「無知」だと

言っているのか。本文中の言葉を用いて三十字以内で書きなさい。

問六 傍線部④「その方」とあるが、それは具体的に何を指しているか。本文中の言葉を用いて

十五字以内で書きなさい。

問七 傍線部⑤「自分の生命のほんとうの要求」とあるが、筆者はそれを具体的にどのような要求

であると述べているか。五十字以内で書きなさい。

問八 傍線部⑥「□知□能」の□部分に同じ漢字一字を入れ、「人が生まれながらにもっている正

しい知力」という意味の四字熟語を完成させなさい。

問九 傍線部⑦「育児の知識をさきにたてて赤ん坊を取り扱う」ということは、また一つの間違いの

もとです」とあるが、筆者は子供を育てるには、どのような対応をしなければならないと述べて

ているか。「育児知識」「真の要求」という言葉を用いて、五十字以内で書きなさい。

二 次の文章は、鎌倉時代に書かれた随筆集『徒然草』の一説である。後の問いに答えなさい。

\*高名の木のぼりと①言ひしをのこ、\*人を掙てて、高き木に登せて梢を切らせしに、いと②あやふく見えしほどはいふこともなくて、おるときに、\*軒長ばかりになりて、「あやまちすな。心しておりよ」と言葉をかけ③侍りしを、「かばかりになりては、飛びおるともおりなむ。如何に④かくいふぞ」と③申し侍りしかば、「そのことに⑤候。\*めくるめき、枝あやふき程は、おのれが恐れ侍れば申さず。④あやまちは、やすき所になりて、必ず仕ることに候」といふ。

⑤あやしき\*下臈なれども、聖人の戒めに⑥かなへり。\*鞠も、難き所を蹴出して後、安く思へば必ず落つと侍るやらん。

『徒然草』第一〇九段より

\*高名の木のぼり 木登りの名人

\*人を掙てて 人(弟子)に指示して

\*軒長ばかりになりて (屋根の)軒先ほどの高さになった時に

\*めくるめき 目がくるくると回り

\*下臈 身分の低い者

\*鞠 (主に朝廷、公家の間で行なわれた遊戯)

問一 二重傍線部①「侍」、②「候」のここでの読みを現代仮名遣いで書きなさい。

問二 二重傍線部③「あやふく」、④「かなへり」の意味を、次のア～エの中からそれぞれ選び、その記号を書きなさい。





問三 傍線部①「言ひ」の動詞の活用形を完成させ、解答欄の活用表に書き入れなさい。

言ふ	基本形
言	語幹
	未然形
	連用形
	終止形
	連体形
	已然形
	命令形

問四 傍線部②「かく」とあるが、これは具体的に何を指しているか。本文中からそのまま抜き出して答えなさい。

問五 傍線部③「申し」とあるが、これは誰の動作か。簡潔に答えなさい。

問六 傍線部④「あやまちは、やすき所になりて、必ず仕ることに候」とあるが、これを二十字以内で口語訳して書きなさい。

問七 傍線部⑤「あやしき下臈なれども」とあるが、これは誰を指して述べたものか。本文中の言葉で書きなさい。

問八 この文章は、作者「兼好」の「何事に対しても油断は禁物である（油断大敵）」という教訓が述べられているが、それと同時に、「冷静な人間観察者」であった「兼好」が、もう一つ伝えたかった教訓が込められている。それは何か。二十字以内で簡潔に答えなさい。

国語 解答用紙

柴田学園大学

一 \*70点

学科	こども発達 フードマネ ジメント
受験 番号	

問一	問二
f a	
g b	
h c	
i d	
j e	

各2点

5点

問三

5点

問四

5点

問五

7点

問六

7点

問七

8点

問八

5点

問九

8点

二 \*30点

問一

a

各1点

問二

A

各2点

B

言	基本形	3点
ふ	語幹	
	未然形	
	連用形	
	終止形	
	連体形	
	已然形	
	命令形	

問四

4点

問五

4点

問六

4点

問七

4点

問八

5点

一 \*70点

問一	①	とうと	②	さんば
	③	と	飢餓	容易
	④		邪道	盆裁
	⑤		①	処置
	⑥		②	③
	⑦		ころよ	愉快

各2点

問二 ア 5点 問三 イ 5点 問四 エ 5点

問五	赤	生	母	寝	分	う
	き	き	親	な	に	ん
	る	る	自	が	与	能
	坊	坊	身	ら	之	然
	に	は	が	自	由	に
	は	生	も	ら	長	成
	ま	ま	つ	に	た	れ
	れ	な	て	手	し	生
	な	が	い	足	て	き
	て	ら	る	を	い	る
	い	ら	知	動	き	力
	る	に	識	か	た	で
	こ	自	や	し	い	だ
	と	と	感	ん	と	ん
	分	分	情	自	い	だ
	で	で				

7点

問六	母	寝	分	う
	親	な	に	ん
	自	が	与	能
	身	ら	之	然
	が	自	由	に
	も	ら	長	成
	つ	に	た	れ
	て	手	し	生
	い	足	て	き
	る	を	い	る
	知	動	き	力
	識	か	た	で
	や	し	い	だ
	感	ん	と	ん
	情	自	い	だ

7点

問七	寝	分	う
	な	に	ん
	が	与	能
	ら	之	然
	自	由	に
	ら	長	成
	に	た	れ
	手	し	生
	足	て	き
	を	い	る
	動	き	力
	か	た	で
	し	い	だ
	ん	と	ん
	自	い	だ

8点

問八	良
	5点

問九	経	用	赤	め
	験	し	ん	る
	に	坊	こ	坊
	よ	赤	の	の
	つ	ん	真	の
	て	坊	の	坊
	培	の	要	の
	つ	様	求	の
	に	子	を	子
	を	を	し	を
	見	育	つ	注
	知	見	か	視
	識	し	り	し
	を	て	見	て
	心	心	極	心

8点

問一	①	は	べ
	②	そ	う
	③	そ	う
	④	ウ	
	⑤	エ	

各2点

二 \*30点

問三	基本形	語幹	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形
	言ふ	言	は	ひ	ふ	ふ	へ	へ
	各1点							
	問二	①	ウ					
	3点							
	(完全解答)							

問四	あ	や	ま	ち	す	な	心	し	て	お	り	よ
	(完全解答)											

4点

問五	筆	者	(	ま	話	の	作	者	兼	好	)
	4点										

問六	失	敗	は	必	ず	安	心	で	安	全	な	ま	と	す	こ	ろ	に	な
	4点																	

問七	高	名	の	木	の	ぼ	り
	4点						

問八	判	人	を	見	る	か	け	と	や	い	先	う	入	教	観	訓
	5点															

学科	こども発達 フードマネ ジメント
○印	
受験 番号	

令和6年度 入学者選抜

柴田学園大学 こども発達学科・フードマネジメント学科

一般選抜（後期）試験問題

# [ 英 語 ]

(令和6年3月5日)

- 《注意》 ①各問の解答はすべて解答用紙に記入すること。  
②問題用紙は試験後回収するので、持ち帰らないこと。

I 次の英文を読み、質問に答えなさい。

Summertime is here again. The past two years have been a little different because of the pandemic, but I have now had more than 10 summers in Japan. Thinking back on growing up in Michigan, I noticed similarities and differences between ( 1 ) summers are enjoyed in the two countries.

Summertime in Japan to me still means barbequing, fireworks and matsuri with people carrying water-filled balloons and catching goldfish using a thin paper circle. I remember my first summer festival ( 2 ) I caught two goldfish, which I named Finny and Bobby. I brought them home in little plastic baggies full of water, even though I didn't have a container for them.

(3)I had to run out to a pet shop the next day and get a little fish tank and fish food.

I had to research how to take care of them. I guess I did alright because they were still alive and kicking nearly a year later ( 4 ) I gave them to my friend to take care of them for me. Unfortunately, they died shortly after.

At a festival, I also remember finding *ramune* soda in a bottle with marble\* on top — and wondering how to open (5) it. (6) [母が私に会うため、ある夏に日本に来たことを覚えている。] and being embarrassed at the festival sight of clusters of men wearing hardly any clothes, chanting and yelling while ( 7 ) a heavy palanquin\* down the street.

On the other hand, in Michigan where I grew up, there was a county fair every year in summer. A Michigan county fair welcomed visitors with several small rides and games of skill that could be ridden or played for a few tickets, which were sold in blocks at the entrance, like at an amusement park in Japan. Most of the rides were simple spinning machines ( 8 ) moved up and down, but some of them were thrill-inducing because of their high speed.

One of the most popular county fair treats was called an Elephant Ear, ( 9 ) was really just a large piece of deep-fried bread dough dipped in cinnamon and sugar. (10)They sure were tasty, although they were certainly not the healthiest snack.

While the rides were one of two main features of the county fair, the other was the competition shows. Local farmers and students would enter anything and everything to be judged, with winners awarded a blue ribbon. There were photographs of various themes, vegetables judged on size and beauty, and farm animals such as sheep and pigs judged by liveliness and weight. I never entered any of the competitions, but it was always fun ( 11 ) through the great big barns\* where everything was on display.

Much like in Japan, Michigan summers boasted fireworks and barbeques, usually at the same time, although not along a river. The Fourth of July marks the U. S. federal Independence Day holiday and is always ( 12 ) with a large fireworks display. In my town, the fireworks were shot off from the roof of the local department store. Everyone drove down to the venue and set

up lawn chairs, a cooler and a grill around their cars in the parking lot.

After dark, when everyone's tummies were full of hot dogs and hamburgers, we would wait for the fireworks to start. Us kids would do our best to stay awake until the end, although we almost always fell asleep on the ride home.

I have fond memories of summers from both countries, which just proves the adage\* that home is where the heart is.

\*marble: ビー玉

\*palanquin: みこし

\*barn(s): 納屋

\*adage: 格言、ことわざ

ジェイソン, 厚切り. “時事放談 Off the Cuff” Asahi Weekly 29 Aug. 2021: 14

1 本文中で使用されている次の単語の発音で、最も強く読むところを一つ選びなさい。

- |                                  |   |                                  |
|----------------------------------|---|----------------------------------|
| 1. balloon [ bal · loon ]        | 2. festival [ fes · ti · val ]          | 3. amusement [ a · muse · ment ] |
| ① ②                              | ① ② ③                                   | ① ② ③                            |
| 4. certainly [ cer · tain · ly ] | 5. competition [ com · pe · ti · tion ] |                                  |
| ① ② ③                            | ① ② ③ ④                                 |                                  |

2 本文中の(1)(2)(4)(8)(9)に入れるのに適したものを次の1~5より選びなさい。

- |        |          |         |         |          |
|--------|----------|---------|---------|----------|
| 1. how | 2. which | 3. when | 4. that | 5. where |
|--------|----------|---------|---------|----------|

3 本文中の(3)と(10)を日本語に訳しなさい。

4 本文中の(5)の it が意味するものを日本語で書きなさい。

5 本文中の(6)の日本語と同じ意味になるように次の英語を並べ替えなさい。文脈の都合上、書き出しは小文字のままにし、文末にピリオドをつけないこと。

(6) 母が私に会うため、ある夏に日本に来たことを覚えている。

[ Japan / visit / summer / mom / I / coming / to / remember / me / in / one / my ]

6 本文中の(7)(11)(12)に入れるのに適したものを次の1~4より一つ選びなさい。

- |      |                 |                |               |              |
|------|-----------------|----------------|---------------|--------------|
| (7)  | 1. to carry     | 2. carrying    | 3. carry      | 4. carried   |
| (11) | 1. to walk      | 2. walking     | 3. walk       | 4. walked    |
| (12) | 1. to celebrate | 2. celebrating | 3. celebrated | 4. celebrate |

7 本文中の内容と一致するものを次の1～5より一つ選びなさい。

1. The author has had less than 10 summers in Japan.
2. A Rabbit Ear was one of the most popular county fair treats.
3. The author entered the competitions and was awarded a blue ribbon.
4. Michigan summers didn't boast fireworks and barbeques.
5. Summertime in Michigan and Japan is full of pleasant memories for the author.

Ⅱ 下線部分の語句に最も近い意味を表すものを1～4より一つ選びなさい。

(1) He found it nearly impossible to make out the contents of the letter.

1. change                      2. understand                      3. answer                      4. watch

(2) She has to cut down her expenses.

1. discover                      2. keep                      3. order                      4. reduce

(3) She went to China to brush up on her speaking ability.

1. suggest                      2. change                      3. improve                      4. recommend

(4) All of us will stand by you, so don't worry.

1. support                      2. invent                      3. recall                      4. deny

(5) She wishes she could get rid of all the troubles.

1. analyze                      2. express                      3. yield                      4. remove

Ⅲ 次の( )内に入れるのに適切なものを1～4より一つ選びなさい。

(1) I hadn't seen him for more than 10 years, but I ( ) him right away.

1. returned                      2. rewarded                      3. recovered                      4. recognized

(2) The cookies my mother makes are delicious. They are my ( ).

1. favors                      2. favorite                      3. favorable                      4. favored

(3) Traveling makes me feel more ( ) because I am released from my usual life.

1. alive                      2. live                      3. lived                      4. like

(4) Carol wants to go ( ) sometime.

1. for abroad                      2. to abroad                      3. abroad                      4. to the abroad

(5) ( ) his kind advice, she succeeded in passing the examination.

1. Instead of                      2. Thanks to                      3. By way of                      4. Far from

Ⅳ 各文の下線部分①～④より、誤りを一つ選びなさい。

(1) The soccer fans were such excited that they jumped up and down with delight.

- ①                      ②                      ③                      ④

(2) He was not interesting in music.

- ①                      ②                      ③                      ④

(3) I've decided writing my paper on William Shakespeare.

- ①                      ②                      ③                      ④

(4) Whenever I visit my aunt and uncle in the country, they took me to a seafood restaurant.

- ①                      ②                      ③                      ④

(5) She looks fine. I'm sure she'll be best soon.

- ①                      ②                      ③                      ④



Ⅴ (1)~(5)の対話文の( )に入れるのに適したものを1~4より一つ選びなさい。

(1) “What would you like to drink?”

“I’ll have ( ), please.”

1. small coffee                      2. a coffee cup                      3. a little coffee                      4. a few coffee

(2) “You seem to like this Italian restaurant a lot.”

“I ( ) here for years.”

1. have been eaten                      2. have been eating                      3. am eating                      4. eat

(3) “Ted’s grades are really bad.”

“Yes, but Luca’s are ( ).”

1. worse                      2. more worse                      3. most worse                      4. worst

(4) “When is Halloween?”

“It’s ( ) October.”

1. to                      2. from                      3. in                      4. on

(5) “Are you coming to the party?”

“I wish I ( ), but I have to work.”

1. will                      2. could                      3. could have                      4. had

Ⅵ 次の会話文の(1)~(5)に入れるのに適したものを1~8より選びなさい。ただし、選択肢には使用しないものも含まれています。

Erina: Mark, what are you doing during spring vacation?

Mark: ( 1 )

Erina: Wow! That sounds like fun. ( 2 )

Mark: I’m visiting France, Italy, and Spain.

Erina: Are you going with the school’s Travel Abroad program?

Mark: Yes, I am. I’ll be going with 20 other students. ( 3 )

Erina: How exciting! I’m only going to visit my grandparents this spring.

Mark: ( 4 )

Erina: They live in Ishikawa, on the Japan Sea.

Mark: So, are you going to go to the beach while you’re there?

Erina: I might, but ( 5 )

1. We all want to volunteer while we are there.      5. I’m going to visit Europe.  
2. I’m inviting ten people.                      6. Where do they live?  
3. it’s still very cold there in March.                      7. What do you have to do?  
4. Why did you go there?                      8. Which countries are you going to go to?

# 柴田学園大学

令和6年度 入学者選抜 一般選抜（後期）【英語】 解答用紙 令和6年3月5日実施

学科名	こども発達 フードマネジメント ※学科名に○をする事
受験番号	

I 1 \_\_\_\_\_ 2 \_\_\_\_\_ 3 \_\_\_\_\_ 4 \_\_\_\_\_ 5 \_\_\_\_\_

2 (1) \_\_\_\_\_ (2) \_\_\_\_\_ (4) \_\_\_\_\_ (8) \_\_\_\_\_ (9) \_\_\_\_\_

3 (3) \_\_\_\_\_

(10) \_\_\_\_\_

4 (5) \_\_\_\_\_

5 (6) \_\_\_\_\_

6 (7) \_\_\_\_\_ (11) \_\_\_\_\_ (12) \_\_\_\_\_

7 \_\_\_\_\_

得点	
----	--

II (1) \_\_\_\_\_ (2) \_\_\_\_\_ (3) \_\_\_\_\_ (4) \_\_\_\_\_ (5) \_\_\_\_\_

得点	
----	--

III (1) \_\_\_\_\_ (2) \_\_\_\_\_ (3) \_\_\_\_\_ (4) \_\_\_\_\_ (5) \_\_\_\_\_

得点	
----	--

IV (1) \_\_\_\_\_ (2) \_\_\_\_\_ (3) \_\_\_\_\_ (4) \_\_\_\_\_ (5) \_\_\_\_\_

得点	
----	--

V (1) \_\_\_\_\_ (2) \_\_\_\_\_ (3) \_\_\_\_\_ (4) \_\_\_\_\_ (5) \_\_\_\_\_

得点	
----	--

VI (1) \_\_\_\_\_ (2) \_\_\_\_\_ (3) \_\_\_\_\_ (4) \_\_\_\_\_ (5) \_\_\_\_\_

得点	
----	--

総合得点	点
------	---

# 柴田学園大学

令和6年度 入学者選抜 一般選抜（後期） **【英語】** 解答用紙 令和6年3月5日実施

学科名	こども発達 フードマネジメント ※学科名に○をする事
受験番号	

I 1 ② 2 ① 3 ② 4 ① 5 ③

2 (1) 1 (2) 5 (4) 3 (8) 4 (9) 2

3 (3) 別紙 \_\_\_\_\_

(10) 別紙 \_\_\_\_\_

4 (5) ラムネソーダの瓶／ビー玉が上にのったラムネソーダの瓶 \_\_\_\_\_

5 (6) I remember my mom coming to visit me in Japan one summer \_\_\_\_\_

6 (7) 2 (11) 1 (12) 3

7 5

☐ 得点	
---------	--

II (1) 2 (2) 4 (3) 3 (4) 1 (5) 4

☐ 得点	
---------	--

III (1) 4 (2) 2 (3) 1 (4) 3 (5) 2

☐ 得点	
---------	--

IV (1) ① (2) ② (3) ③ (4) ③ (5) ④

☐ 得点	
---------	--

V (1) 3 (2) 2 (3) 1 (4) 3 (5) 2

☐ 得点	
---------	--

VI (1) 5 (2) 8 (3) 1 (4) 6 (5) 3

☐ 得点	
---------	--

総合得点	点
------	---

3

(3) I had to run out to a pet shop the next day and get a little fish tank and fish food.

訳：次の日私はペットショップに駆けつけて、小さな水槽と魚のえさを買わなければならなかった。

※run out to～：駆けつける、急いでいく、走っていく、でも可

(10) They sure were tasty, although they were certainly not the healthiest snack.

訳：それら（象の耳と呼ばれているおやつ）は確かにおいしい。だがそれらは間違いなく健康的な食べ物ではなかった。

※sure：確かに、ほんとうに、でも可    although：だが、といっても、  
とはいえ、でも可。

Certainly：確かに、間違いなく、確実に、でも可。

healthiest snack：最も健康的なおやつ、とても健康的なおやつ、でも可。